

出 会 い の 森

玉津小学校

検 索

※ホームページもぜひご覧ください。

ありのまま 個性 飛び出せ 玉津っ子

校長 廣瀬 尚美

これは、子どもたちが考えた今年度の玉津小学校のスローガンです。とても素敵なスローガンです。子どもたちがそれぞれありのままの個性を自信をもって発揮して、生き生きと活動する様子が浮かびます。



児童集会でスローガンを発表

「ありのまま」の自分を受け入れられるのは、自分の良さや得意なことがわかっていて、周囲から認められている実感があるからです。また、「ありのまま」の友だちを受け入れられるのは、友だちの良い部分に目を向けているからだと思います。「個性飛び出せ」は、みんなで何事にも挑戦していこうとする思いを感じます。学校は、子どもたちがみんなで挑戦したい思いがもてる安心できる場でありたいと思います。

「ありのまま」の自分は、できることばかりではありません。できないことや弱いところがあるのは当たり前です。そんな苦手なことも含めて自分が大切、自分が好きと思えることが、生き生きとした毎日を過ごすことにつながります。自分の良さを他の人と比べて見つけようとする、自分のできないことに目が向いてしまい、心が落ち込みます。誰かと比較することなく、まるごとの自分を受け入れられると、みんなが元気になれるのではと思います。

子どもたちが「ありのまま」の個性でさまざまなことに挑戦するためには、周囲の働きかけが大切です。例えば、次のようなことがあげられます。

- 子どもの話をよく聞く
- 子どもの存在自体を否定する言葉かけをしない
例) 間違っただけをしたときに「そんなことをする子は嫌い」などと言う
- 子どもががんばったことや失敗しても挑戦しようとした前向きな気持ちをほめる
- 欠点を直すより長所を伸ばすようにする

このようなことを意識すれば、子どもたちに大切な存在であるということがしっかり伝わり、まるごとの自分を受け入れられるようになると思います。

先日、守山市地域総合センターの人権講座「言葉の力で「三方よし」～やってみようペップトーク～」に参加しました。ペップトークはもともとはスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。このペップトークを普段の生活に取り入れて、言葉の力でみんながよりよくなるとういう内容でした。

その中で、言葉をかける側の人自身が心が満たされていることが必要ということが印象に残りました。相手を励まそうとしても自分の心が空っぽの状態では相手の心には届きにくいということです。相手を励ますにはまずは自分からということで337拍子のリズムで自分にエールを送る方法を教えてくださいました。「いつも げんき えがおでおはよ」「われら たまつ すてきながっこう」なんかはどうでしょう。いつも子どもたちのがんばりに励まされる毎日です。これからも子どもたちの「ありのまま」を大切にしていきたいです。



玉津小1学期の取り組み



わかさ親子交流では、おうちの人と一緒に風船バレーや「ネコとネズミ」などで盛りあがりました。嬉しい笑顔がいっぱいの楽しい時間になりました☺



4年生は、音楽の授業で練習を重ねた琴を全校に向けて発表しました。息を合わせて演奏した後は、即席の体験会を開催。初めて触れる琴に興味津々のみんなに、4年生が先生役となり優しく教えてくれました。



5年生は、田植え前の田んぼで泥んこ体験をしました。泥の中を思いきり走ったり転んだり、全身泥まみれになって楽しみました。ご家庭での衣服の洗濯、ありがとうございました。



6年生は、今年も赤野井湾でカヤック体験をしました。風もなく最高の天気恵まれ、みんな思い思いの方向に船を操り豊かな自然を満喫しました。ご準備いただいた本部役員の皆さま、当日お手伝いくださった保護者の皆さま、ありがとうございました。



2年生は、生活科の学習でまちたんけんに出かけました。郵便局、JA、いづみやさん、諏訪屋敷を訪ね、お話を聞きました。引率にご協力いただきました保護者の皆さま、お世話になりました。



1年生は、守山警察署の方に来てもらって、信号のある交差点や横断歩道の渡り方を練習しました。教えてもらったことを活かして、安全に登下校しています。



3年生は、「玉津タイム」の学習で矢島町を探検しました。岩佐ファームさんで作っておられるお米の種類を質問したり、矢島自治会館で職員さんの話を聞いたり、少林寺で施設を見学したりして、地域の良さを再発見しました。



7月に入りました。まだまだ梅雨空が続きそうですが、あわせて暑さへの警戒も必要です。毎日元気に登校できるよう、引き続き体調管理にご留意いただきますよう、お願いいたします。

📖お譲りください📖

お子さんが読まれなくなった、小学生向けの絵本や本がご家庭にありましたら、ぜひお譲りください。少々、年代の古い本や痛みがある本でも大丈夫です。お譲りいただいた本は、学級文庫として大切に活用させていただきます。

ご協力いただける方は、7/12(金)の学習参観日にお持ちいただき、玄関ホールのブックトラックに入れてください。なお、本の返却はいたしません。最終、学校で処分させていただきます。

また、赤ちゃん向けの絵本、漫画、雑誌はご遠慮ください。子ども達によりよい読書環境を整えるため、ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

